

クイックルーフシリーズ スタンダードモデル（スチールフレーム）

NOVA（ノバ）
《取扱説明書》

目次

商品詳細 (1-2p)

【セット内容物】
【フレーム】
【天幕】

設営収納方法 (3-4p)

【設営方法】
【収納方法の注意点】

オプション機能 (5-6p)

【内側ベルクロ】
【雨どい】
【TOC機構】

《安全なご使用のための注意》



※ご使用の前に、本書を必ずお読みください。

※下記の内容をお守りいただけない場合、人が死亡、重傷、または財産に損害を与える恐れがあります。

※この取扱説明書はいつでも見れるよう、テントと一緒に保管してください。

【設営時の注意】

- ◆設営・撤去を簡単・短時間で出来ることを最優先に設計された簡易仮設テントです。常設使用はおやめください。
- ◆強風、豪雨、豪雪、台風接近時など悪天候が予想される場合には使用しないでください。
- ◆設営・撤収作業は大人2人以上で行なってください。
- ◆設営・撤収作業時は安全のため必ず手袋をしてください。
- ◆ロックやスライドする部分で手や指等を挟む恐れがありますので、安全にご配慮をお願いいたします。
- ◆フレーム、付属品など、無理な取り扱いがないよう十分注意してください。
- ◆設営したら必ずクイ・ロープまたはおもりなどを使用してしっかり固定してください。
- ◆ハンマーでペグ打ちする時は、手を打ってケガなどをしないようご注意ください。

【使用上の注意】

- ◆テントに火気や高熱の物を近づけないでください。
- ◆天幕には防水加工を施していますが、大雨や集中豪雨などの悪天候の際には水漏れる場合があります。
- ◆ご使用経過により、天幕の防水性が低下した場合は、天幕生地部分に撥水スプレーや防水液をご使用ください。なお、撥水スプレー等を使用する際には、取り扱い用法を必ずお守りください。
- ◆フレームに本製品以外のものを掛けしないでください。
- ◆急な大雨や雪が降り出したら、天幕に雨水が溜まらないように注意してください。もし溜まってきた際はすぐに取り除き、張りを調整してください。
- ◆急に風が強くなってきた際、すぐに撤収できなければ速やかに天幕のみをフレームから取り外してください。
- ◆夜間など、長時間離れる際は必ずたんで安全な場所に保管してください。
- ◆小さなお子さまがいる場合のご使用につきましては、安全に十分なご配慮をお願いいたします。また、お子さまだけのご使用はお避けください。

【収納時の注意】

- ◆収納時には天幕をフレームからはずすことをおすすめいたします。そのままの状態で収納しますと、破れ等の原因となる場合がございます。
- ◆テントを収納するときには、無理な取り扱いがないよう十分注意し、修理箇所や部品の確認をし、問題があるときは補修を行うか、ご相談ください。

【保管方法・運搬時の注意】

- ◆天幕が濡れている場合は風通しの良い日陰で乾かしてから、保管してください。
- ◆天幕を濡れたまま収納すると、色移りやカビの原因になります。
- ◆車内に長時間保管しないでください。
- ◆天幕をフレームにセットしている状態で寝かせて運搬しますと生地が擦れ、穴が開くことがあります。寝かせた状態で運搬をする際は、テントの下にクッション材などを敷いてください。

本書はクイックルーフシリーズカスタムモデル NOVA（ノバ）の共通説明書です。

- 《本書適応ラインナップ商品》 -

NOVA30(3.0x3.0m サイズ、軽量天幕仕様)
NOVA45(3.0x4.5m サイズ、軽量天幕仕様)
NOVA60(3.0x6.0m サイズ、軽量天幕仕様)

NOVA-T30(3.0x3.0m サイズ、耐久性天幕仕様)
NOVA-T45(3.0x4.5m サイズ、耐久性天幕仕様)
NOVA-T60(3.0x6.0m サイズ、耐久性天幕仕様)

NOVA-F30(3.0x3.0m サイズ、フルデザイン天幕仕様)
NOVA-F45(3.0x4.5m サイズ、フルデザイン天幕仕様)
NOVA-F60(3.0x6.0m サイズ、フルデザイン天幕仕様)

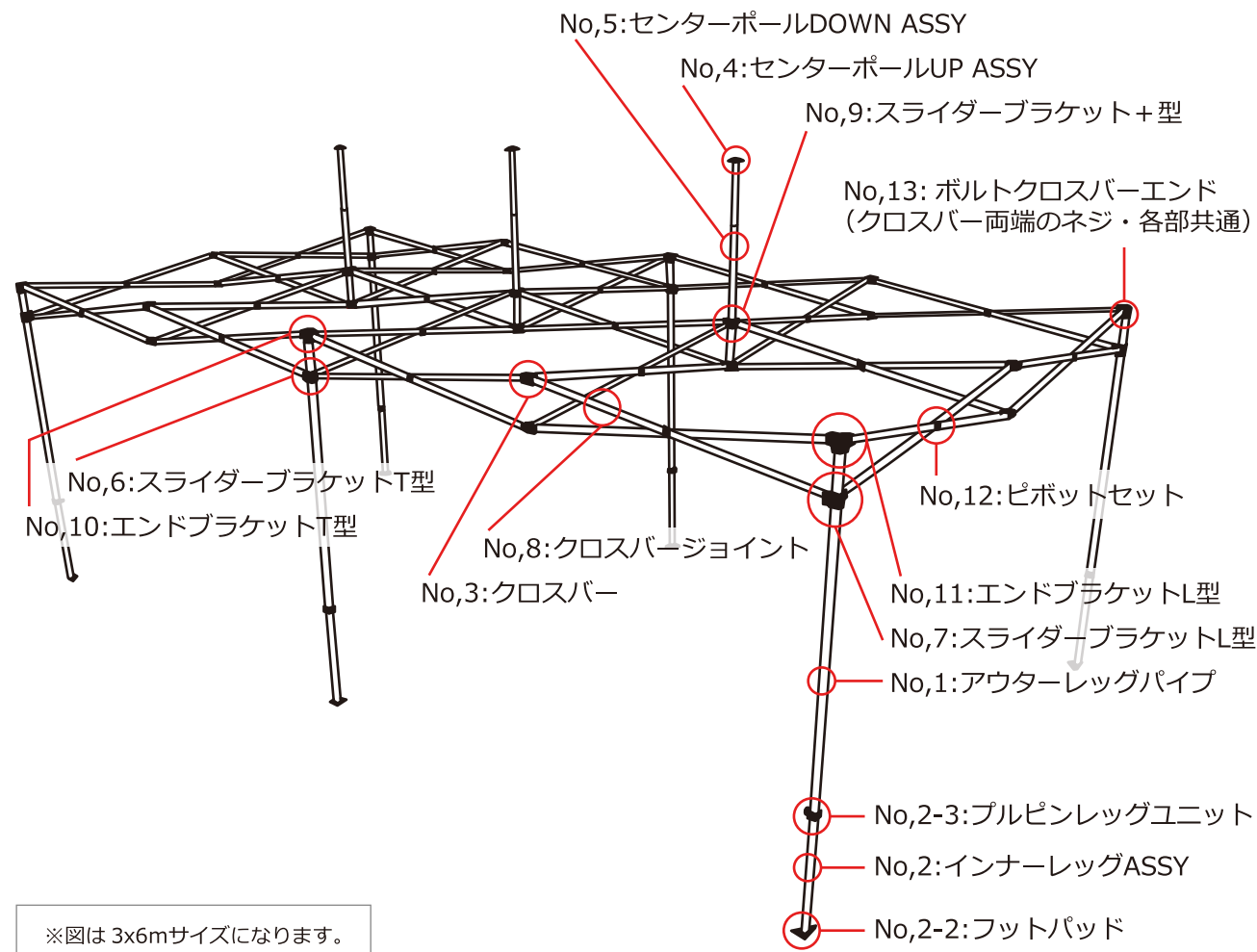
【商品詳細】

【セット内容物】 ※本体・付属品をお確かめください。



- フレーム本体
- 天幕
- 天幕収納袋
- フレームカバー
- クイ・ロープ
- 取扱説明書（本書）

【フレーム】 素材：スチール



※図は 3x6mサイズになります。
(部材は各サイズ共通です)

【フレーム仕様】

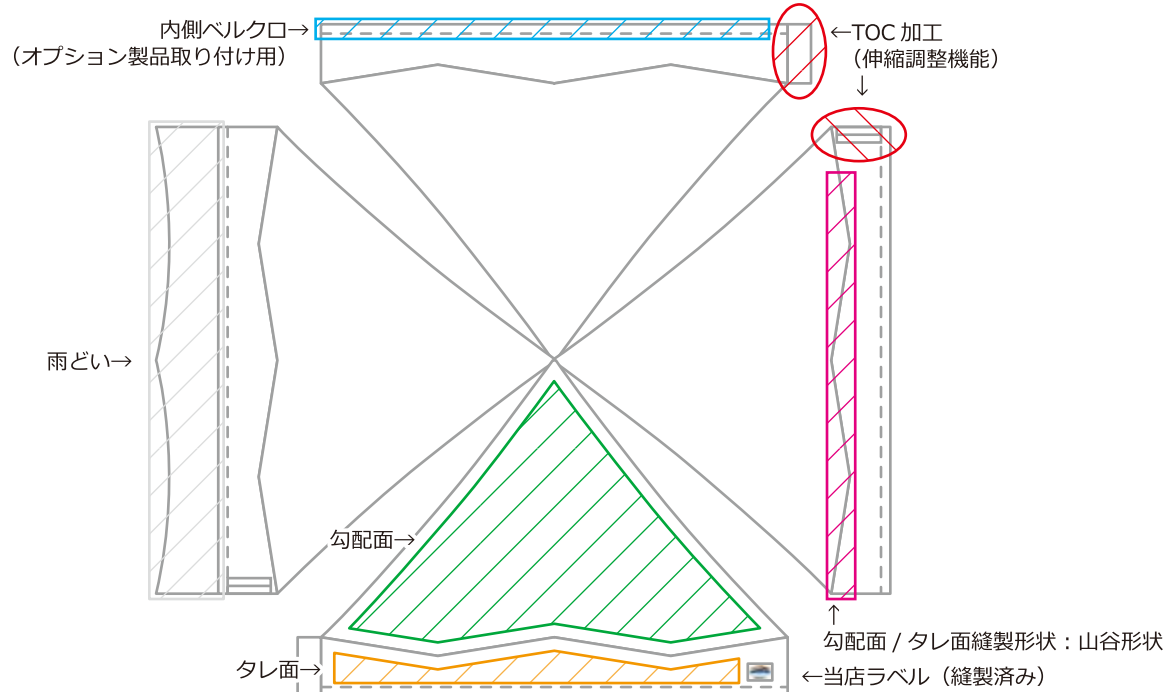
サイズ	設営サイズ					収納サイズ		
	幅	奥行き	高さ	有効軒高	重量	幅	奥行き	高さ
30	3m	3m	288~ 324cm	175~ 210cm	28Kg	22cm	22cm	156cm
45		4.5m			36Kg		30cm	
60		6m			48Kg		40cm	

※フレームの高さ調整は 9cm 毎 5 段階となります。

【商品詳細】

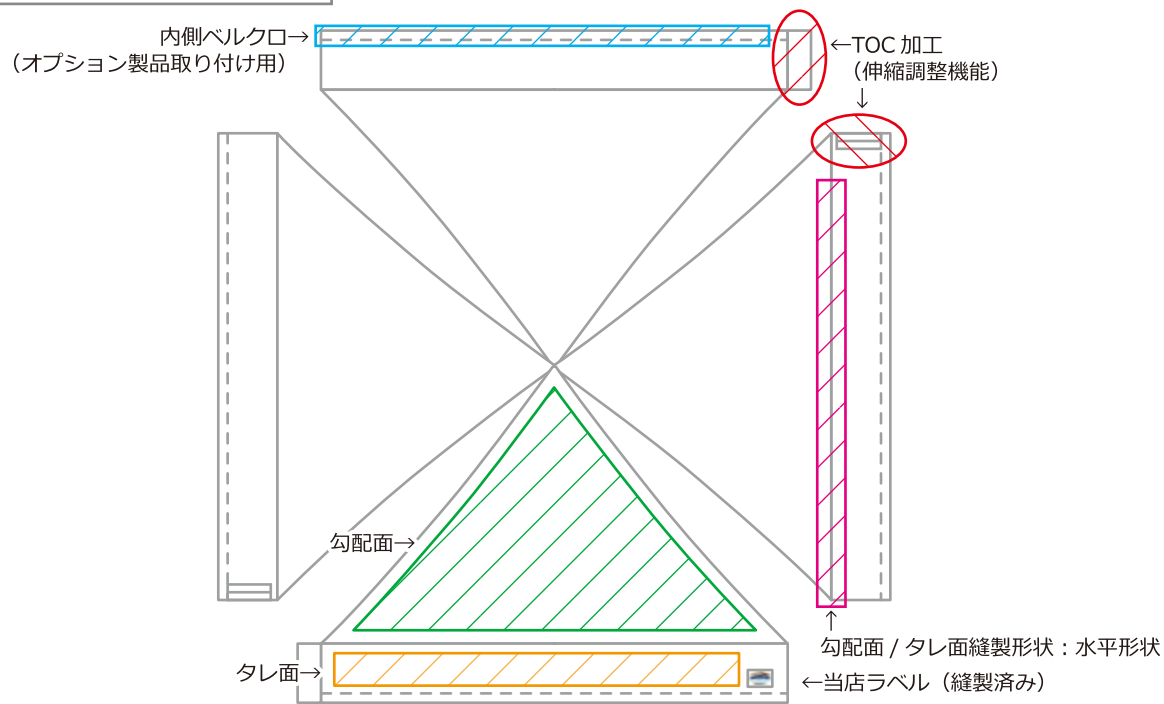
【天幕】 ※参考展開図：NOVA30（3x3m）

軽量天幕・フルデザイン天幕の場合



※2020 年 5 月以降ロットにより雨どいを廃止している場合がございます。

耐久性天幕の場合



【天幕仕様】

天幕種類 (素材)	重量			天幕の特徴				
	30	45	60	タレ面	内側ベルクロ	雨どい	TOC 機能	留め具
軽量 (ポリエステル生地)	4Kg	6Kg	8Kg	山谷形状	あり	あり	あり	ベルクロベルト
耐久性 (ターポリン生地)	8Kg	11Kg	14Kg	水平形状	あり	なし	あり	ゴムフック
フルデザイン (昇華転写ポリエステル生地)	5Kg	7.5Kg	10Kg	山谷形状	あり	あり	あり	ベルクロベルト

※耐久性天幕仕様の場合、雨どいは別売りとなります。

【設営収納方法】

《注意》

テントの設営時は安全のため滑止付軍手など手袋を着用してください。

1 広げて天幕をかぶせる



まずフレームをかるく広げ、天幕をかぶせます。

四隅のベルクロから留めていくとわかりやすいです。

2人で向かい合ったまま持ち方を変え、クロスバーのV字の部分を持ち上げながら後退します。



フレームを広げる際はクロスバーの「設営」と表記されているシール付近を持って後退してください。



支柱を固定をする前にスライダーブラケットができるだけ上方へ行くようにフレームを広げておきます。



2 支柱を固定し天幕とフレームを結びつける



更にブラケットを力強く上方へ持ち上げ、支柱ロック穴にブラケットのロックピンが「パチン」と入るまでスライドさせます。

この時、一人が中央のセンターポール付近を持ち上げながら、もう一人がブラケットを持ち上げると支柱が少し地面から浮き、無理な力が抜けスライドしやすくなります。

フレームがロックできたら、下写真のように天幕内側のベルクロベルトを結びつけるかゴムフックのばして取り付けてください。

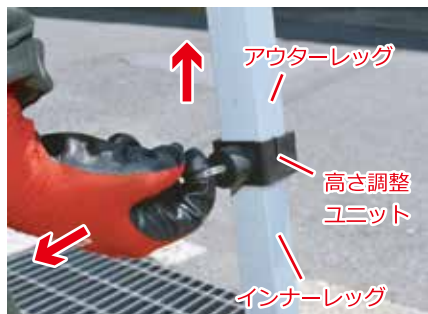
※フックはクロスバーにかけるようになっています。



ベルクロベルト	ゴムフック
軽量 / フルデザイン天幕	耐久性天幕
	

【設営収納方法】

3 高さを調整し設営完了させる



二人以上で高さを上げる際は、同じ側同士の支柱の足を伸ばしてください。

高さ調整ユニットのリングピンを引き、ロックを解除した状態でアウターレグを上方へ引き上げます。

約50cmほど引き上げますとロックピンが「パチン」と音が鳴りロックされます。ここが1段目の高さ（一番低い状態）になります。高さはお好みに応じて1本ごと5段階に調整できます。

これにて設営は完了ですが、ご使用環境に合わせおもりを支柱に設置もしくはクイやベルトを使用しテント全体を固定してください。



4 収納方法の注意点

※基本的に設営手順と逆の手順にておこなってください。

【注意事項①】

高さ調整ユニットリングを引き、ロックを解除し支柱を下ろします。アウターレグを軽く引き上げた状態でプルリングを引けば軽く安全にロック解除できます。

※3 x 6mサイズは中央の支柱からロック解除してください。

【注意事項②】

フレームをたたむ前に、天幕内側のベルクロベルトもしくはゴムフックを全てはずします。

はずし忘れますと、テントをたたむ際につっぱり、ベルクロベルトが千切れたり、フックのゴムが切れてしまう場合がございます。

【注意事項③】

クロスバー上部を持ち上げながら前進したたみます。

《注意》

フレームはハサミの構造で伸び縮みします。不用意にフレームに手を入れるとはさまれる恐れがありますので、充分注意してください。



【天幕の使用についての諸注意】

天幕は雨や風、紫外線など過酷な条件にさらされるため、使用経過と共にたるみや傷みが生じます。

たるみが出た際は左図ロック穴2で固定してください。

また、一旦水が溜まりだすと重みで天幕が伸び、さらに水が溜まりやすい形状になってしまいます。定期的に排水していただきますようお願い致します。

もし、傷や穴などの破損の場合や張りが緩んできた場合は、メンテナンス（別途お見積り）を行っておりますのでお気軽にご相談ください。

【オプション機能】

内側ベルクロ

ベルクロ式専用横幕 NSW や耐久性天幕用のベルクロ式雨どいなどのオプション製品とテント天幕をベルクロ同士（オス・メス）により結合させることができます。
※天幕へはメスが縫製されております。



【ベルクロ式横幕 NSW シリーズ】

※横幕は通常テント一式セットには付属しておりません。別途ご購入の上ご使用ください。



※設置例：TOUGH30（軽量天幕）ブルーの場合

【仕様】

横幕種類 / 素材	重量	
	30	45
軽量横幕 NSW（ポリエステル生地）	1.3Kg	2.3Kg
耐久性横幕 NSW-T（ターポリン生地）	2.5Kg	4.5Kg
フルデザイン NSW-F（昇華転写ポリエステル生地）	1.5Kg	2.4Kg

※30 サイズはテントの 3m 面にお取り付けください。
6m 面へは 30 サイズを 2 枚並べてお取り付けください。
45 サイズはテントの 4.5m 面にお取り付けください。
※NSW は支柱高さ 3 段目を想定している仕様となっております。
1 ～ 2 段目の場合は下辺が少し地面に接地します。

1 天幕結合用面ファスナー



天幕への取り付けは「ベルクロ」を使用いたします。面同士を合わせるだけなのでカンタン取り付け・取外し設計です。横幕の両端ファスナーとテント支柱が外側で合わせる位置から取り付ける始めるとズレが少なく付けられます。

2 ベルクロベルト



風などによるバタつき防止として両端に「ベルクロベルト」を縫製しております。天幕に横幕を取り付けてから、テント支柱へ巻きつけ、ベルト部分をリングに通してから、ベルクロにて接着し固定します。

3 ファスナー



隣り合う横幕同士の結合は「ファスナー」を使用します。天幕に横幕を取り付けてから、スライサーを上端に上げてから接続し、下ろします。

《注意》

- ・「NSW シリーズ」はベルクロが下辺（タレ面）に縫製されている天幕にしか取り付けできません。
- ・雨・風の強い日など悪天候時は、事故につながる恐れがありますので使用しないで下さい。

雨どい



雨どいとは・・・

雨どいとは、テントに降った雨水を集めて流す機能です。

2 台以上のテントを隣り合わせでの使用の際に、テントとテントの間から雨水が落ちるのを防ぐことができます。

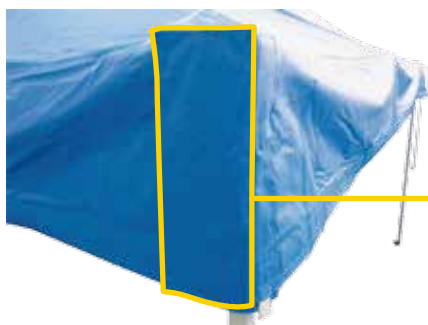
クイックルーフシリーズ用軽量天幕 / フルデザイン天幕には簡易雨どいが標準装備（縫製）しておりますが、耐久性天幕にはございませんのでご希望の場合は別途「ベルクロ式雨どい」をご購入の上ご使用ください。

【取り付け方法】

雨どいに縫製されているヒモを隣のテントフレームに取り付けてください。なお、ベルクロ式雨どいは前ページベルクロ式横幕 NSW 同様、天幕の中央ベルクロと雨どいのベルクロを結合し取り付けてください。

TOC 機能

※ TOC は株式会社シナノトレーディング（シナノテント）が特許を有する機能です。（特許技術認可済み 特許 5436717 号）



TOC（ティーオーシー）機能とは・・・

T ... Top
O ... Open
C ... Corner

“Top Open Corner” の略称です。

緊急時の天幕取り外しや天幕の張りの調整にご使用ください。

※天幕の左右面角に 1 ヶ所ずつの計 2 ヶ所あります。



使用用途①— 強風による転倒を防ぎます

テント使用中に天候が急に悪化し、撤収する場合にご利用ください。おもりやクイ・ロープ・ベルトなどのフレームを固定するための機材を取り外す前に天幕の角の TOC 機構を完全に剥がし、フレームの中に入れて込んで下さい。

なお、TOC 機構は天幕 1 枚につき 2 ヶ所ございますので、2 ヶ所とも外して下さい。TOC 機構はベルクロで結合されているので、女性でも簡単に離脱できます。天幕が剥がせた時点で、天幕に風を受けてのテントの転倒の可能性はかなり下がりますので、その後に固定機材を取り外すなど、撤収を行ってください。



使用用途②— 天幕の張りを調整します

天幕は生地素材の仕様上、経年劣化による伸縮が起こった際に、天幕の張り具合の調節としてご使用ください。まず完全に剥がすのではなく、左画像のように支柱上部（タレ上部）まで剥がし、角が少し支柱に乗っている状態にしてください。

TOC 機構を剥がして天幕を緩めたら、次は剥がれている TOC 機構を引っ張るか緩めるかし、天幕の張りを調整し適切な状態にしてください。

調整できましたら、しっかりとベルクロを貼り付けて結合してください。

✂ 3つの補修サービス 長くご使用いただくために3つの補修サービスをご用意しております。

1 お客様ご自身で修理『テント部品の個別販売』

テントを支える支柱からネジの一本まで全てのパーツを個別販売しており、付属のレンチがあれば修理することが可能な設計となっております。

取り扱い商品 フレーム各パーツ、フレーム一式アッセンブリー、天幕単品、収納袋、アクセサリ（クイ・ロープ）

2 故障箇所を無料で修理『1年間1部品無償保証サービス』

ご購入日から1年間以内であればフレーム（骨組み）部品につきまして1回のみ（1部品・1ヶ所まで）に限り、破損した部品を無償でお送りさせていただきます。

※ほとんどの部品がプラスドライバー1本で交換出来ます為、お客様ご自身での交換をお願い致します。

●上記サービスご利用をご希望の場合は下記要領にてお願い致します。

手順① 破損状況を確認

ご注文時のお名前、お届け先ご住所、お電話番号、ご購入日、商品名、破損状況と破損箇所のお写真（携帯電話のカメラでOK）を添付の上、下記の当店メール宛にお申し付け頂きます様お願い致します。

<メールアドレス：sya@shinano-t.com>

手順② メーカーより部品を発送

画像を確認致しましたら、改めて当店よりお客様へご連絡後、至急に交換部品をお送りさせていただきます。

なお本体セットご注文以外の「天幕／フレームのみ」や付属品等につきましては上記対象外とさせていただきます。

予めご了承下さい。

3 テントの点検補修サービス『テンケン』

ご使用のテントをお送り頂ければ、当店にて点検・補修いたします。

複数箇所を破損した際や年に1回の定期メンテナンスなどにご利用ください。

『基本料金（点検・工賃）＋破損箇所パーツの代金（パーツ費）＋返送料』が本サービスのパッケージとなっております。

※天幕の場合は修繕箇所・状況の金額となります。

「サービス内容一覧」

パーツ	基本料金	基本サービス
天幕のみ	3,000円	小穴修理（パッチ当て修理）
フレームのみ	4,000円	全体の点検 ナットの緩みの確認・交換 軽微な損傷修理 クリーニング（泥汚れのみ）
天幕＋フレーム	6,000円	上記内容すべて

（全て税別）

「テンケン」の流れ

①	修理のご依頼
②	テントご送付
③	点検の後、お見積 （保管期間：点検日～2週間）
④	お修理内容決定・ご決済
⑤	お修理 （納期：7～10営業日後）
⑥	テント返送

「撥水加工」

3x3m	10,000円
3x4.5m	15,000円
3x6m	20,000円

（全て税別）

※軽量幕（ポリエステル生地）とフルデザイン幕（昇華転写ポリエステル生地）は経年により撥水性能が低下する場合がございます。

耐久性幕（ターポリン生地）は生地自体に撥水性能がありますので、損傷した際を除き撥水性能が低下することは基本的ではありません。

【下記内容につきまして予めご注意ください】

※ご決済頂きました後のお修理となりますが、代金引換決済でも承っております。

※修理内容の詳細につきましては、お見積りの際にご説明いたします。

※フレーム・天幕のいずれかにおきまして、修理・補修が困難な場合もございます。

※修理をしなかった場合も、テンケン基本料金と返送料は掛かってまいります。



《販売元》

SHINANO TENT

株式会社シナノトレーディング

〒607-8225 京都府京都市山科区勤修寺西北出町 112

TEL 075-582-1712

MAIL info@shinano-t.com

FAX 075-582-1722

URL shinano-t.com